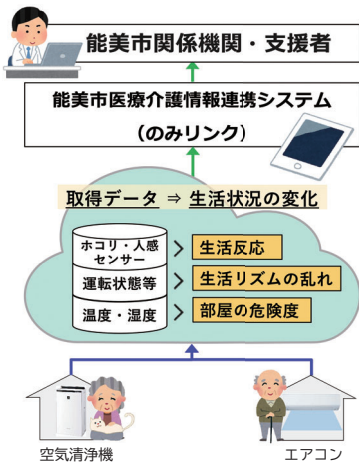


複数メーカーのIoT家電で高齢者を見守り 高齢者の孤立リスクに対応



右から
三菱電機の石原義之さん
シャープ㈱の長沢一郎さん
井出市長
市DX推進アドバイザーの丹藤さん
市DX推進アドバイザーの丹藤さん
（北陸先端科学技術大学院大学副学長）
㈱アイオークラウドの白石奈緒さん



サービスのイメージ図

見守り対象者宅にIoT家電を設置し、機器の使用状況や室内環境（温度や湿度など）のデータを自動で取得することで、生活状況の変化を把握し、体調不良など異変の早期発見につなげていきます

シャープ株式会社と三菱電機株式会社、株式会社アイオークラウドの3者による協力の下、「IoT高齢者見守りシステムサービス」の運用を今年度中に開始します。

これは見守りが必要な市在住の高齢者たちがIoT家電（インターネットに接続できる家電）を日常的に利用することにより、市内の関係機関・支援者が対象者を遠隔で見守ることができるサービスです。デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ2等2）に採択されたスマートインクルージブシティ構想の一環として実施します。

誰ひとり取り残されない、あたたかな能美市を目指していきます。

小松マテール株式会社から寄附 のみ電子図書館の小学生向け書籍充実に



佐々木代表取締役社長（左）

小松マテール株式会社から、創立80周年を記念して100万円の寄附をいただきました。

9月28日、佐々木久衛代表取締役社長が市役所を訪れ、井出市長から感謝状が手渡されました。

寄附金は、のみ電子図書館に所蔵する小学生向けの電子書籍の購入に充てられます。

佐々木代表取締役社長は「未来を創造する子どもたちのために役立ててもらいたい」と話されました。

食生活改善推進員の西久栄さんが厚労省表彰 21年間市民の食生活改善に寄与

9月6日、全国食生活改善大会が秋田県で開催され、西久栄さん（灯台笹町）が食生活改善事業功労者として、厚生労働大臣表彰を受けました。

ボランティア活動を率先して行われました。また2期4年にわたり能美市食生活改善推進協議会の会長を歴任、南加賀や県協議会の役員も務められ、リーダーとして会員の資質向上や会の活性化に努めるとともに、地域の食生活改善に尽力されました。西さんは「これか

らも地域に出て減塩やバランスの良い食生活の普及を続けていきたい」と話されました。

らも地域に出て減塩やバランスの良い食生活の普及を続けていきたい」と話されました。



西さん



のみ電子図書館

歯愛メディカルと災害時の協定締結 避難所と物資の確保で地域に安全安心を



株式会社歯愛メディカル社屋

10月2日、市と株式会社歯愛メディカルは災害時に歯愛メディカル社屋（福島町）の一画を一時的な避難所として利用する協定と、マスクや消毒液など医療・衛生用品を供給する協定を締結しました。

清水清人社長は「社屋は災害に強く、避難所として十分なスペースを確保できます。地域の安全安心につながれば幸いです」と話しました。

能美警察署のマスコットキャラクターが誕生 キャラクターの愛称は「のん」と「みい」

能美警察署のマスコットキャラクターが誕生しました。

2人合わせて「の・み」の文字を表す若手警察官の「のん」と「みい」です。キャラクターの髪色は、能美警察署管内を流れる手取川をイメージし、能美市民と川北町民にとって身近な存在でありたいと

能美警察署マスコットキャラクター



の願いが込められています。また髪はそれぞれ「の」と「み」に形どり、「頼みの綱（たのみのつな）」「正義の味方（せいぎのみかた）」でありたいとの思いが表現されています。

今後、能美警察署の広報活動で活躍していきます。

今年度から能美市のさらなるPRをめざし、市唯一の名誉観光大使を務める松井秀喜さんをキャラクター化した等身大パネルを市内4か所に設置しています。

11月からは里山を訪れる人々の写真撮影スポットとして、こくぞう里山公園に初の屋外版パネルを設置します。

また11月限定の松井さんキャラクターAR版（2次元コード）を読み取るとスマートフォンの中に松井さんキャラクターが現れ一緒に撮影可能）も里山地域の4か所に設置します。

里山地域でのイベントとともに、秋の里山をお楽しみください。



能美市 30秒PRCM「ののみ過ごそう編」

里山地域に松井秀喜さんキャラクターパネルを設置 期間限定でARも楽しめる



市役所本庁舎市民ホール階段踊り場

来年3月16日の北陸新幹線県内全線開業と並行在来線1Rいしかわ鉄道開業に向け、カウントダウン企画として、市役所本庁舎市民ホール階段踊り場のガラス面に、能美市応援大使「シナモロール」がおともだち（シナモンフレンズ）と市内で

市役所市民ホールガラスに「シナモロール」登場 市応援大使「シナモロール」がおともだちと市内で楽しむ様子

クタンニズム〜九谷焼の芸術祭〜 全く新しい展覧会など魅力満載



「九谷に包まれる」展の展示



KUTANI ソフト ※11月5日まで

10月6日、能美・小松両市の連携事業である九谷焼の芸術祭「クタンニズム」が開幕しました。

能美ふるさとミュージアム特別展示室では「九谷に包まれる」展が開催され、九谷焼の花形とも言える、美しい絵模様の魅力を全身で体感できる空間で、来場者は今までにない九谷焼の新しい体験を堪能できます。

来場者は両市内のスポ

ットを周遊しながらシールを集めて自分だけのガイドブックを作成できます。また期間限定でKUTANIソフトも登場し、九谷陶芸村内「カフェ九谷」と「ウエルネスハウスSARAI」で販売中です。色あざやかな焼き物「九谷焼」を見て、知って、めぐって、味わって、芸術の秋をご堪能ください。

会期は11月5日までです。

九谷陶芸村まつり（秋の茶碗まつり） いしかわ百万石文化祭2023応援事業

10月14日と15日、九谷陶芸村で、九谷陶芸村まつり（秋の茶碗まつり）が開催されました。

掘り出し物や逸品などを探し求めるたくさんの方々がイベントを楽しむ観客で九谷陶芸村がにぎわいました。



来場者で賑わう会場

市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサート 市観光大使たちが夢の共演



出演者の皆さん

9月30日、根上総合文化会館で「加賀立国能美誕生1200年記念 能美市ゆかりのプロミュージシャンによるコンサートDREAM CONCERT 名曲と夢のハーモニー」を開催しました。

チケットは完売し、来場者は加賀立国能美誕生1200年の歴史をイラストのスライドショーでたどりが

市観光大使大野俊三さんが中学生を指導 市内3中学校で講演や演奏指導

9月27日と28日、市の人生観あふれる講演観光大使で世界的トラベーターである大野俊三さんによる学校講演会と部活動指導が行われました。大野さん



手拍子に合わせて演奏する大野さん

キャリア教育「ようこそ先輩」大月さゆさん講演会

「やりたいこと・好きなことを全力で」

10月3日、根上総合文化会館で市内の中学一年生を対象に、自分の進路を考えるきっかけづくりを目的とした「ようこそ先輩」の講演会を開催しました。



講演する大月さゆさん

今回は元宝塚歌劇団雪組所属で現在は舞台・ミュージカル俳優の大月さゆさん（根上中出身）にご講演いただきました。大月さんは闘病中の兄を見て、希望をもって全力でトライする大切さを学んだ経験から「ライバルは自分。苦手なことは自分が努力しな

なことは自分が努力しな

石川県知事杯グラウンド・ゴルフ大会

団体・個人ともに上位入賞

10月11日、金沢市民芸術村で、第22回「老人の日・老人週間制定記念」石川県知事杯グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。

市内からは、市老人クラブ連合会グラウンドゴルフ大会で上位に入賞した男女各6名が参加し、団体の部では

女性グループが優勝、男性グループが準優勝、個人の部でも優秀な成績を収めました。



参加者の皆さん

成績	一般チーム	女性チーム
優勝	津幡町男性	能美市B
準優勝	能美市A	志賀町レディース
3位	かほく市	輪島市B
成績	女性	チーム名
優勝	志村 弘子	能美市B
準優勝	八木 恵巳子	珠洲市椿
3位	村井 喜美枝	能美市B

※敬称略

大規模林野火災対応訓練

県消防防災ヘリによる空中消火の連携



航空隊と消防隊の連携訓練

10月6日、物見山陸上競技場で、林野火災を想定した訓練を開催しました。消防本部が保有するドローンの高性能カメラにより、林野火災の延焼状況や逃げ遅れ者の有無を上空から把握し、石川県消防防災航空隊へ情報伝達と指示を行い、消防防災ヘリコプターと連携を取りながら空中消火を実施しました。

ドローンや消防防災ヘリコプターの機動力を生かした大変有意義な訓練となりました。

特別自衛消防隊の基本活動訓練

安全・安心・教育・無事故の理念のもと

10月8日、市防災センターで令和4年3月に能美市消防活動支援協定を締結した41の町会・町内会に組織された自衛消防隊（特別自衛消防隊）の基本活動訓練が開催されました。

今回の訓練は小型ポンプや消防ホースなどの資機材取扱要領や基本的な放水要領の重要なポイントなどを学ぶことで、災害時に安全・確実な活動を実施することを目的として行われました。



放水訓練の様子

最高齢 おめでと〜いございます

中村さん、嶋村さん いつまでもお元気で

敬老の日になみ、市内で最高齢となる男性・女性に祝いの品が贈られました。

男性の最高齢は、104歳の中村清治さん（大浜町）、女性の最高齢は、107歳の

嶋村きみ子さん（火金町）です。井出市長はお祝いの言葉を述べ、お祝い状と記念品、花束を贈呈しました。



中村さん



嶋村さん



祝百寿 おめでと〜いございます

いつまでもお元気で

9月24日、吉川巴さん（泉台町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。

吉川さんは動物好きでインコや金魚、鈴虫など昔からいろんな生き物を飼ってこられま

した。今の自宅に引っ越されてからは犬の散歩をきっかけに、吉川さんのお人柄で近所さんともすぐに打ち解けられました。



吉川さん



又村さん

9月30日、又村ゆきさん（浜町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。

又村さんはとても気が長く、ご家族も一度も悪口や噂話を聞いたことがありません。

10月1日、森榮子さん（大成町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。

森さんは水墨画が好きで現在も塗り絵をされており、九谷めり絵コンテストで受賞されたこともあります。



森さん

またご家族は「富山出身なこともあり、魚や昆布をよく食べていたことが長寿の秘訣ではないか」と話されました。

現在は施設に入所中で、100歳を迎えてからも元気に過ごされています。

最近まで、近所への買い物や炊事をこなし、規則正しい生活を送られていました。現在は入院中ですが、100歳を迎えてからも元気に過ごされています。

10月6日、橋爪都さん（火釜町）がめでたく100歳を迎えられ、お祝い状と記念品が贈呈されました。

橋爪さんは若いころ、機織りとお米作りをし、80歳からも畑仕事を始めるなど、とても働き者でした。現在は施設に入所中で、新聞を読むのが日課です。誕生日には赤飯をべろりと食べられ、100歳を迎えてからも元気に過ごされています。



橋爪さん